

進路調査 Q&A

応募方法について

Q1.マッチングイベントなどでの応募については、「自由応募」でよいでしょうか？

A1.様々な応募方法があるため、迷うことはあると思いますが

- ①応募した意思決定が本人であること
- ②最終的にどのような手段で申し込んだのか？

という点を考慮して、実態を反映させた回答をすることになります。

例えば、マッチングイベントなどにおいて、他人からの紹介や斡旋という状況があれば、「エージェント・紹介」が妥当です。

想定ですが、恐らくイベント会場で自由に希望する企業に申し込んだと見受けられますので、その場合は「自由応募」が適切かと思います。

雇用形態について

Q2.会計年度任用職員などは、「非正規（その他）」でよいでしょうか？

A1.公務なので、民間企業の表示にそぐわないものもありますが、民間企業で採用された場合と近い選択肢を選んでください。この場合は契約社員と同等と見て問題ありませんので「非正規（契約社員）」で回答ください。

「非正規（その他）」は基本的に想定されていませんので、「非正規（契約社員）」「非正規（派遣社員）」以外の場合に選択してください。

なお、臨床研修医については、制度的な仕組みとして非正規職員（期限付き）で採用されるケースがありますが、回答に関わらず、実質正規雇用と見なします。

インターンシップについて

Q3.就職を目的とした企業見学や施設見学などもインターンシップに入りますか？

A3.就職活動の一環として、会社訪問や施設見学などを行った場合もインターンシップに含みます。また、昨今オンラインインターンシップやオンライン見学会など多様化していますが、そちらについても含むことになります。

ポイントとしては

- ① 参加した意思が本人にあること。
- ② 内容が相手方からの採用情報提供のみではないこと
- ③ 就職決定にかかる「体験」や「進路決定」として重要な企業・団体の実態を確認できるような内容が含まれていること。

正確な名称を使うと、企業見学や施設見学などは「オープンカンパニー」あるいは「キャリア教育」というくくりになりますが、学生の皆様が混乱しないよう、従来から使用されている「インターンシップ」という表記を使用しています。

企業等の区分について

Q4.民間企業と公務の区分をどう判断すればいいですか？

A4.一部判断に迷うであろうものを記載します。可能であれば、進路希望先についてどういう組織なのは、企業研究段階で把握いただけすると幸いです。

公務の想定は、国家公務員、地方公務員です。そのため、いわゆる公的な業務を担う機関であっても民間企業である場合があります。

例えば、琉球大学などの国立大学法人は、公的要素も強く、過去公務でしたが、現在は、国立大学法人として独立し、体制としては民間企業に属します。

待遇面等でみなし公務員に近い場合であっても、それが、国家又は地方公務員としての採用でなければ、すべて民間企業としてください。